

対象	・地域循環共生圏の実現に向けて、議論を始めようとしている人たち(行政、NPO、事業者、学生…)
目的	・持続可能な地域づくりに向けて、それぞれが課題と感じていること/こうあってほしいと感じていることを共有する
日時	

タイトル	地域の資源&課題を見える化ワークショップ
------	----------------------

時間	LAP	目的	担当	内容	備考
	10	イントロ	主催者	進め方の説明 ・趣旨説明 ・地域循環共生圏の説明(可能なら) ・グループワークの説明	
	30	ワーク①	グループで 必要な役割	地域で減らしたいもの・なくしたいもの ・個人ワーク(5分);ふせん1枚に1項目、地域の中で減らしたいと思うものやことを書き出す ・グループで共有する(25分) ※似ている意見はグルーピングする ※地域循環共生圏のマングラ図になぞらえる場合は、ワークシートを使用	※グループの人数は5名以下に
	30	ワーク②	・進行役 ・発表役	地域で増やしたいもの・つくりたいもの ・個人ワーク(5分);ふせん1枚に1項目、地域の中で、もっと増やしたいものやあったらいいなを書き出す ・グループで共有する(25分) ※似ている意見はグルーピングする ※地域循環共生圏のマングラ図になぞらえる場合は、ワークシートを使用	
	15	共有	各グループの発表役	全体共有 ・それぞれのテーブルで出た意見を、各グループの発表役から発表する	
	5	まとめ	主催者	全体のまとめ ・ワークショップで出た意見を整理し、事例のブラッシュアップポイントを整理する など	